

容器（貯蔵能力 1,000kg以上3,000kg未満）表

1 届出の内容

液化石油ガス設備工事	新設 ・ 変更
------------	---------

2 液化石油ガス販売事業者

登録番号	事業者名称・販売所名称

3 工事従事者（設備工事に従事した者全員を記入すること）

氏名	免状交付地	設備士免状NO	直近の講習受講年月日
	都道府県		年 月 日

4 供給設備

項目	対応事項		
	高さ	壁厚	構造
(1) 保安距離の確保できない場合の障壁 第一種保安物件 16.97m 第二種保安物件 11.31m			
(2) 火気施設との距離	・ 水平距離 (m) ・ 対象物件（ボイラー、焼却炉、燃焼器具、電気設備、その他） ・ 5m未満の場合の措置 ()		
(3) 容器の腐食防止措置	イ 床は水平で排水が良い。(コンクリート打ち等) ロ その他 ()		
(4) 容器の転落、転倒等による損傷防止措置	イ チェーン ロ その他 ()		
(5) 滞留防止措置	・ 容器置場の面積 m ² ・ 排気口面積（合計） m ² * 2方向以上に分散し、床面に接していること		
(6) 屋根又は遮へい板	イ 屋根 (不燃性又は難燃性 軽量) ロ 遮へい板 (")		
(7) 消火設備	イ 消化器 個 ロ その他 ()		

容器 (貯蔵能力 1,000kg以上3,000kg未満) 裏

(8) 強制気化装置	イ あり ロ なし *イの場合型式認定合格証を添付すること
------------	-------------------------------------

5 ガス漏れ警報器設置状況

設置年月日	メーカー・型式・機種名等	設置個数

6 施工後の表示 (掲示したものと同様に記入すること)

工事事業者の氏名又は名称	連絡先	施工年月日又は工事番号

7 配管の状況

(1) 配管がすべて露出	(2)の場合埋設管腐食防止措置
(2) すべて埋設又は一部埋設	

8 添付書類

- (1) 案内図
- (2) 供給設備付近の配置図 (施設等の内における貯蔵場所を示す見取図) 及び障壁等の構造図 (火気距離、保安距離、火気施設距離等明記)
- (3) 配管図 (アイソメ図)
- (4) 気密試験結果 (自記圧力計記録)
- (5) 写真 供給設備 (容器、容器置場付近、集合配管、埋設配管、消火設備、警戒標 屋根、さく、へい等)
消費設備 (ガス漏れ警報装置)